

## 研修内容

### 1年目

1～2月

整枝、剪定、誘引、巻きづる除去、定植準備

3月

苗木の植付け

4月

新梢の芽かき、枝かき：1回目：副芽をとる、2回目：新梢の数を減らす

新梢の誘引：伸びてきた新梢を支線に誘引する。

副梢と巻きひげの取り除き

防除（薬剤散布）

除草

5月

新梢の枝かき、誘引（4月に引き続き）

副梢と巻きひげの取り除き（4月に引き続き）

水やり（好天が続いたら）

防除（薬剤散布）

除草

6月

新梢の枝かき、誘引、摘心

副梢と巻きひげの取り除き（4、5月に引き続き）

花かす落とし

整房

雨よけ設置

水やり（好天が続いたら）

防除（薬剤散布）

除草

7月

新梢の摘心、管理

副梢除去

房まわりの除葉

整房（6月に引き続き）

摘房

水やり（梅雨明け後は毎日）

防除（薬剤散布）

除草

8月

新梢の摘心、管理（7月に引き続き）

副梢除去（7月に引き続き）

摘房（7月に引き続き）

水やり（梅雨明け後は毎日）

防除（薬剤散布）

除草

9月

収穫、選果

防除（薬剤散布）

水やり（好天が続いた時）

10月

収穫、選果

防除（薬剤散布）

水やり（収穫終了直後）

醸造研修

11月

醸造研修

12月

粗剪定

## 研修時間と日数

1月	概ね週5～6日	22～24日程度	9時～16時の間	休憩12時～13時
2月	概ね週5～6日	22～24日程度	9時～16時の間	休憩 同
3月	概ね週5～6日	22～24日程度	9時～16時の間	休憩 同
4月	概ね週5～6日	22～24日程度	9時～17時の間	休憩 同
5月	概ね週5～6日	22～24日程度	9時～17時の間	休憩 同
6月	概ね週5～6日	22～24日程度	9時～17時の間	休憩 同
7月	概ね週5～6日	22～24日程度	9時～17時の間	休憩 同
8月	概ね週5～6日	22～24日程度	9時～17時の間	休憩 同
9月	概ね週5～6日	22～24日程度	9時～17時の間	休憩 同
10月	概ね週5～6日	22～24日程度	9時～16時の間	休憩 同
11月	概ね週4～5日	18～22日程度	9時～16時の間	休憩 同
12月	概ね週3～5日	15～20日程度	9時～16時の間	休憩 同

琴浦町農業研修体系(醸造用ぶどう生産に係る年間計画) ※本表は、醸造用ぶどう生産に係る部分のみ。これとは別にワイン醸造技術習得に向けた研修があります。

区分		1月				2月				3月				4月				5月				6月				7月				8月				9月				10月				11月				12月				1月			
		上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週										
1年目	新植園	樹体管理	定植準備(土壌調査、改良剤施用、植付部準備)								定植◎	新梢管理(誘引、副梢管理、巻きひげ除去、摘心)																整枝、剪定、誘引、枝かたづけ、巻きづる除去																									
		その他	除草、防除、かん水、追肥、土壌管理																																																		
	既存園	樹体管理	整枝、剪定、誘引、巻きづる除去								新梢管理(芽かき、枝かき、誘引、副梢管理、巻きひげ除去)																新梢管理(房まわりの除葉・副梢除去、摘心)								整枝、剪定、誘引、枝かたづけ、巻きづる除去																		
		果房管理	開花、花かす落とし																雨よけ設置				着果管理				着果管理				病害虫果・障害果(日焼け、裂果、房枯れ症、腐敗果等)除去								収穫、選果														
		その他	除草、防除、かん水、追肥、土壌管理																																																		
		[基礎研修]																																																			
2年目	研修・就職準備	雇用事業所で研修	トライアル研修				【体づくり期】 ・農業への理解 ・決意の再確認 ・研修・生活のリズムづくり ・専門用語がわかるようになる ・生活のリズムをつかむ				【農の環境順応期】 ・ひとつひとつの作業の意味、重要性を理解する ・作業に体が慣れる				【収穫感動期 栽培克服期】 ・収穫の喜びを体感する ・任される作業を積み上げていく ・会社側と将来方向について意見交				【農業経営体感期】 ・農業の楽しさ、やりがいを実感する ・少しづつ作業の先読みができる				【振り返り・構想づくり期】 ・研修の振り返りと点検を行う ・わからないこと不安な点は徹底的に解決する ・将来方向の目処を立てる																														
		雇用事業所で研修	1年目に学んだことをなぞり、技術の点検を行いながら実施(不明な点、あいまいな点を徹底的に解決)																就職準備を着実に進める 住居の準備、諸届等の手続きを着実に進める																																		
	個別面談	◎												◎																																							